

2013年9月26日

クリアな重低音を生み出す独自技術「ツイステッドフレアポート」を採用。

シアターにも HiFi にも最適な新世代 A-YST II サブウーファー

ヤマハ サブウーファー 『NS-SW300』

ヤマハ サブウーファー 『NS-SW200』

ヤマハ株式会社は、ポート端部で発生するノイズを抑制する独自技術「ツイステッドフレアポート」などを採用した新世代 A-YST II サブウーファー、『NS-SW300』『NS-SW200』の2機種を10月下旬より全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	希望小売価格<税込>	当初月産 予定台数	発売時期
サブウーファー	NS-SW300	(B)ブラック	52,500円 (本体価格50,000円)	500台	10月下旬
サブウーファー	NS-SW200	(B)ブラック	42,000円 (本体価格40,000円)	500台	10月下旬

<製品の概要>

今回発売する『NS-SW300』『NS-SW200』は、ポート端部で発生するノイズを大幅に抑制する独自技術「ツイステッドフレアポート」やダブルフィードバック方式の高効率デジタルアンプ、角断面ボイスコイルワイヤー(NS-SW300)などを採用し、クリアで忠実な重低音再生を実現した新世代のA-YST II サブウーファーです。前面操作パネルを備えたラウンドフォルムの新デザイン、ヤマハ AV アンプと連動するシステムコントロールなど、音質だけでなく操作性やデザイン性も向上させ、ホームシアターから HiFi まで幅広くお使いいただけます。

【NS-SW300/200 主な特長】

1. クリアな重低音を生み出す独自技術、「ツイステッドフレアポート」
2. ハイパワーと低歪を兼ね備えた
ダブルフィードバック回路採用の高効率パワーアンプ
3. サイズを超えた重低音再生を可能にする独創の A-YST II 方式
4. タイトで深みのある低音再生に貢献する
角断面ボイスコイルワイヤー(NS-SW300)
5. ヤマハ AV アンプとの電源連動を実現するシステムコントロールに対応
6. 前面操作で使いやすさを向上させたラウンドフォルムの新デザイン



＜NS-SW300/200 主な特長＞

1. クリアな重低音を生み出す独自技術、「ツイステッドフレアポート」

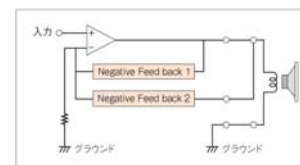
従来型サブウーファーの課題であった、ポート端部(両端)で発生するノイズを大幅に抑制する独自技術「ツイステッドフレアポート」を今回新たに開発・採用しました。ポートの入口から出口に向かってその広がり方を変化させ、さらに「ひねり」を加えることでノイズの原因となっていたポート両端での気流の乱れを抑え、クリアで忠実な低音再生を実現。気になる音の濁りやポート端部で発生するノイズを低減し、ホームシアターはもちろんのこと、メインスピーカーとの音のつながりや正確な音程・リズム感が重要となる HiFi オーディオ用としても最適な重低音をお楽しみいただけます。



ノイズの原因となる、ポート端部の空気の流れ

2. ハイパワーと低歪を兼ね備えたダブルフィードバック回路採用の高効率パワーアンプ

ハイパワーと低消費電力・低発熱を両立する出力 250W(NS-SW300)または 130W(NS-SW200)の高効率パワーアンプを内蔵。出力コイルを持たないシンプルな回路構成と、今回新たに採用したダブルフィードバック回路が歪みの発生をいっそう低減させ、音の透明感を高めています。

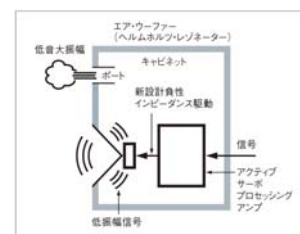


ダブルフィードバック回路概念図

3. サイズを超えた重低音再生を可能にする独創の A-YST II 方式



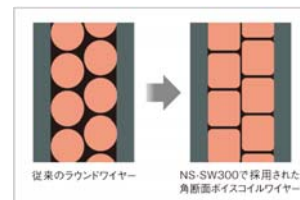
空気そのものを振動板として利用する“エア・ウーファー”の考え方にに基づき、コンパクトなキャビネットでも大型システムに匹敵する重低音再生を可能にするヤマハの独創技術、A-YST(アドバンスド・ヤマハ・アクティブサーボ・テクノロジー)方式をさらに改良した A-YST II 方式を採用。新たに採用したツイステッドフレアポートとの相乗効果で、定評ある重低音のスピード感とクリアネスをさらに向上させました。



A-YSTII原理図

4. タイトで深みのある低音再生に貢献する角断面ボイスコイルワイヤー (NS-SW300)

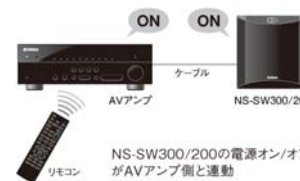
NS-SW300用の25cm口径ウーファーユニットには、新たに角断面ボイスコイルワイヤーを採用しました。ボイスコイルの実質的な表面積と断面積を増やし、ユニットの駆動力と制動力の決め手となる磁気回路の磁束密度を増強。タイトで深みのある低音再生に貢献しています。



ボイスコイルワイヤー断面比較図

5. ヤマハ AV アンプとの電源連動を実現するシステムコントロールに対応

付属のケーブル(長さ5m)で本機のコントロール端子をお手持ちのヤマハ AV アンプ(システムコントロール対応機種)と接続すれば、本機の電源オン/オフが AV アンプ側と連動。サブウーファー側の電源スイッチ操作の手間を省くとともに、電源の切り忘れを防ぎます。AV アンプ側のオートスタンバイ機能にも連動します。



6. 前面操作で使いやすさを向上させたラウンドフォルムの新デザイン

柔らかなラウンドフォルムにブラック木目調のアクセントパネルを組み合わせ、お手持ちのスピーカーシステムやインテリアの雰囲気とも合わせやすいスタイリッシュな新デザインを採用。よく使う電源スイッチと音量調整を手の届きやすい前面上端の操作パネルに集約し、日常の使い勝手を向上させました。また、組み合わせるメインスピーカーや音の好みに合わせて低音感を選択できる B.A.S.S.スイッチ (NS-SW300 のみ)とハイカット周波数調整ツマミを背面パネルに装備しています。



電源スイッチと音量調整を集約した前面操作パネル



ラウンドフォルム&ブラック木目調の新デザイン

<NS-SW300/200 主な仕様>

型番		NS-SW300	NS-SW200
型式		A-YST II 方式防磁型	A-YST II 方式防磁型
出力		250W (100Hz、5Ω 10% T.H.D.)	130W (100Hz、5Ω 10% T.H.D.)
特徴		ツイステッドフレアポート、ダブルフィードバック回路採用高効率パワーアンプ、角断面ボイスコイルワイヤー	ツイステッドフレアポート、ダブルフィードバック回路採用高効率パワーアンプ
スピーカーユニット	ウーファー	25cm コーン型	20cm コーン型
再生周波数帯域		20Hz～160Hz	28Hz～200Hz
入力部		INPUT1:スピーカーターミナル、 INPUT2、3:RCA ピンジャック	INPUT1:スピーカーターミナル、 INPUT2、3:RCA ピンジャック
入力インピーダンス		スピーカーターミナル:2.2kΩ RCA ピンジャック:12kΩ	スピーカーターミナル:2.2kΩ RCA ピンジャック:12kΩ
操作部	フロント	主電源スイッチ、音量調整ツマミ	主電源スイッチ、音量調整ツマミ
	リア	オートスタンバイ/感度スイッチ、位相スイッチ、B.A.S.S.モードスイッチ、ハイカット周波数調整ツマミ、システムコントロール端子 (ヤマハ AV アンプとの電源連動に対応)	オートスタンバイ/感度スイッチ、位相スイッチ、ハイカット周波数調整ツマミ、システムコントロール端子 (ヤマハ AV アンプとの電源連動に対応)
消費電力		100W	55W
待機時消費電力		0.3W 以下	0.3W 以下
外形寸法 (幅×高さ×奥行)		W350×H366×D420mm	W290×H306×D351mm
質量		18kg	11.2kg
付属品		サブウーファー用ピンケーブル (5m)、システム接続ケーブル (5m)	サブウーファー用ピンケーブル (5m)、システム接続ケーブル (5m)



ヤマハ サブウーファー 『NS-SW300』 希望小売価格<税込>52,500円(本体価格 50,000円)



ヤマハ サブウーファー 『NS-SW200』 希望小売価格<税込>42,000円(本体価格 40,000円)

※NS-SW300/200 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (携帯電話、PHS、IP電話でご利用の場合)